

エース「24 番」はなぜ結果を出せなかったのか

1. 大会直前までエースとして活躍した「24 番」が今大会で 2 度ともコースアウトし記録なしとなってしまいました。何故走らなかったのか考察してみます。

原因追求



28 日校内コース試走した際、明らかにセンサーアーム（鼻）が曲がっていることに気づきました。ばらしただとところ写真のように鼻の付け根とセンサー取り付け板が割れており、これでは走りません。試走時一度コースアウトしたとのことで、その際ぶつかって割れたのではないかと判断しました。

コースアウト地点は 2 度ともクランク、状況は「そのまま抜けた」とのこと、このことよりクロスラインをハーフラインと誤認識し車線変更処理のままクランクに突入したと判断できます。修理後は以前の走りに戻りました。

2. 全国大会に向けて

Bクラス 1 台の全国大会切符を得ましたが、このままチームとして 3 台体制で調整継続していきましょう。（全員出るつもりで）

全国のトップ校は今回のコースだと 18 秒台を出すとのことです。ちょっと信じられないタイムであり、全国とはまだまだ大きな差があるようです。県大会までは以下の①②しか調整できませんでしたので、まず④まできちんと調整し、その後考えましょう。

① 直線走行 ② カーブ走行 ③ クランク走行 ④ 車線変更走行

期限を「山形大会 1 ヶ月後(11 月 26 日)」と定め③④を改善、その後各地区大会の結果を見て全国大会の目標と 12 月の計画を立てましょう。

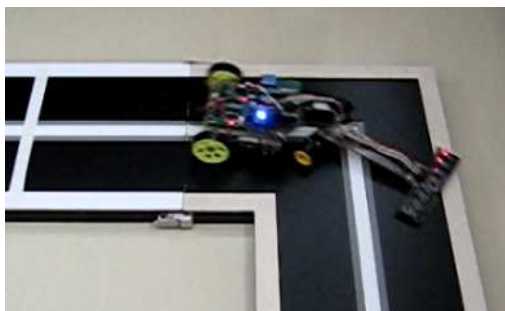
3. ③クランク走行改善(問題点)

配布ソフトでのクランク走行は以下の連続写真の通りです。

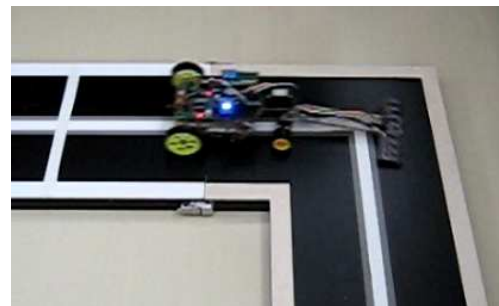
オーバーランが目立ち、改善の余地がたくさんあるようです。どう改善すればよいか皆で考えてみて下さい。今回はここから始めます。

短いクランク(50cm)走行状況

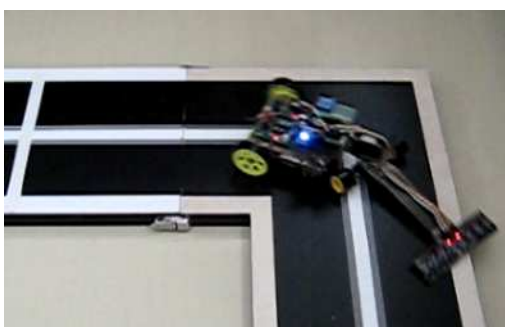
①



②



③



④



⑤



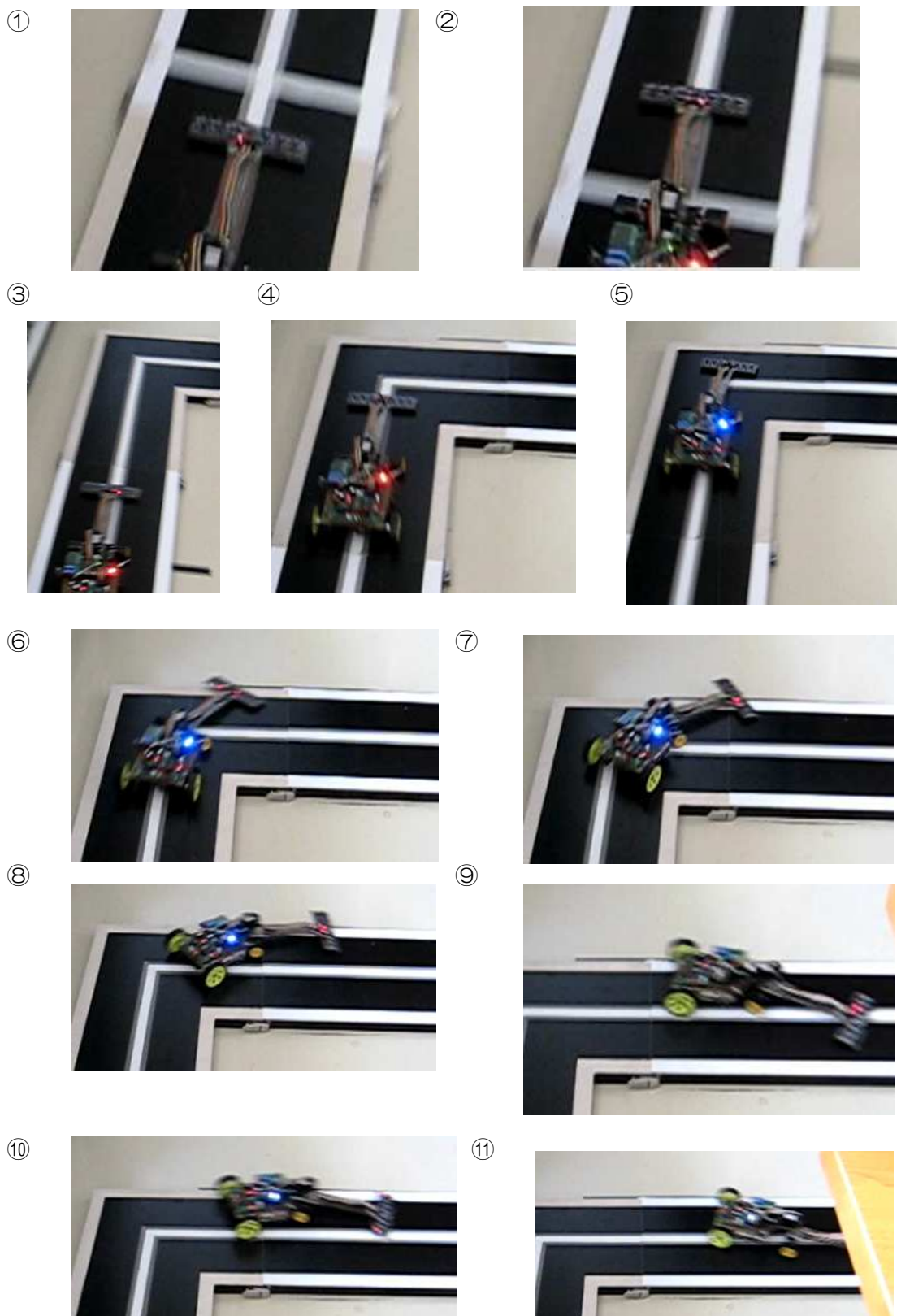
⑥



⑦



長いクランク(100cm)走行状況



通ったものの、危ない走りです。オーバーランを止めないと！！